

SA 吹田 通信 第21号

2005年2月

発行 SA 吹田 事務局 〒565-0821 吹田市山田東4-41-4-506

TEL&FAX 06-6876-1437

SAいけだ・SAとよなか 活動報告会

SA吹田会長 丹羽 史朗

2月3日(木)午後、定例の幹事会に引き続いて、地区活動報告会いけだ・とよなか篇が、千里公民館で開催されました。永田SAとよなか顧問の司会で始まり、連協久保会長、老人総合センター川西所長のご挨拶に続いて、先ずSAいけだの重松代表から、発足以来2年にわたる活動について話されました。当初会員3名でスタートし、徐々に会員を増やしながら、市内各地の公民館・集会所を利用して、地道に活動を広げられてきている様子や、池田市のボランティア市民連絡会議との連携を保ちながらの活動と、少人数でご苦勞なさっている様子がよく分かりました。その後SAいけだ小谷さんやSA大阪の梶山さん等のリードで全員一斉に歌体操。狭い会場に80名を超える参加者で、十分に手足が伸ばせないなかで、リフレッシュさせていただきました。

後半はSAとよなか梅津会長から多岐多様にわたる地区全体の活動状況の説明がありましたが、他地区SAの参考に出来るようなことが多数含まれていました。報告会に彩りを添えたのは、最後のパープルさんしんグループによる沖縄かんから三線で、楽しい曲を聞かせてもらいました。まだレパートリーは多くないようですが、一生懸命さが感じられました。練習回数を増やして、ウデを磨こうとなさっている由、大いに期待したいものです。今回は新しい息吹を感じられるSAいけだと、100名を超える会員を擁する老舗SAとよなかの好対照の2地区でしたが、ビデオやパワーポイントを取り入れ、ビジュアルな発表でなかなか分かり易い報告でした。両地区のますますのご発展を祈ります。

車椅子とブラインドウオーク体験学習を実施

三好 桂子(SA13期)

1月27日(木)北山田小学校4年生を対象に車椅子とブラインドウオーク体験学習を実施しました。車椅子は新地さん(15期)と老大健康福祉のメンバー14名。ブラインドウオークは小北さん(13期)と三好(13期)とSA9名が担当しました。総合学習中の「バリアフリー」について考えようとの内容でした。身の回りの「バリア」を感じ取りながら、それぞれの人の立場を理解することやコミュニケーションを豊かにすることの大切さを学び、「自分にできることは何か」を考える、また身に付けていくことを学ぶための体験でした。午後1時40分から体育館に集まり、担当の先生とボランティアの挨拶とリーダーのメンバー紹介の後、2グループに分かれました。保護者の方も9名ずつ手伝ってもらいました。車椅子体験は1階に移動し、段差、溝や坂道での体験を。ブラインドウオークは体育館内で障害物をまたぐ練習、方向を変える練習と外へ出るときの段差をアイマスクをつけ、白杖を持って二人ずつ組になって交代で体験しました。各々30分を当て車椅子とアイマスクの両方の体験をしました。

? 子どもたちの感想文から（抜粋）

ブラインドウォークでは、たとえ1だんのちいさなだんさでも、百だんにも千だんにも感じました。・・・車イスのみぞごえは、とても大変なのでみぞを少なくすればくらしやすい町になると思いました。4年1組 佐藤広崇



車イスの時、だんさを上げるときとても大変でした。乗っているときも、きゆうに車イスが上がるとびっくりしました。なので声をかける、ひとこと言うということがとても大切だなと思いました。アイマスクの時も声をかけると心配がなくなりちゃんと歩けるようになりました。なぜ「声をかけてください」といっていたのか意味がわかりました。4年3組 北口由依

・・・わたしがとくに印しように残ったのはアイマスクの

ほうです。マスクをつけると、ほんとうにまっくらで、体育館で体験しただけでもすごくこわかったので、ほんとうに目の見えない人は町などを歩くときには、すごくこわいと思いました。・・・

車イスは一度おしたことがあるから大じょうぶだとおもっていたけど、今度は乗ることもできました。坂道を上がる時は何も感じなかったけど、坂道を下るときはいきなりがくんと落ちそうでとてもこわかった。車いすの人は何げなくやっていることでも、こわくなったり、びくびくしたりして、普つうの道路でも注意して歩いたりしないといけないから、車いすなどの不自由な人は助けて安心して動けるようにしたいと思った。・・・古塚章央

今回の体験学習については、SA吹田の藤岡武さん（SA12期・ナルク常任理事）のお力添えを頂きましたので、お礼申し上げます。

?? ミニ文化交歓会で民族料理“カレー”を楽しむ??

武内 信憲（SA15期）

第9回目を迎える「ドリームネット」のミニ文化交歓会が、2月13日（日）亥の子谷コミュニティセンターで実施されました。今回は料理が大変得意なバングラデシュの留学生ムナさんをリーダーとして、ハビブさん、マームッドさんの3名に来ていただいてチキンカレーと野菜カレー作りを指導していただきました。9時ごろから野菜（カリフラワー、ブロッコリー、にんじん、じゃがいも、玉ねぎ、トマト）チキン（能勢の地鶏）米、その他を持ち込み準備を始めました。バングラデシュの3名の方の指導で野菜やチキンを切って、生姜、ニンニクをおろしていれ、最後に特別に準備してもらった香辛料を加えて、煮込んでゆくうちに次第に良い匂いが部屋中に漂ってきました。12時30分頃からお皿にご飯を盛り、野菜カレーとチキンカレーをかけて全員でバングラデシュのカレーをおいしく食べることができました。

今回は辛味を少し控えめにしたとのことでしたが、バングラデシュのカレーは大変好評でした。続いて“食はアジアにあり”というテーマで田邊昭さん（SA15期）が、東は日

本から北はシベリア、西はトルコに広がる地域の、約36億人の多民族国家に見られる食文化、米、発酵食品、酒などについて紹介がありました。その後は日本舞踊の師匠寺脇さん（堺市在住）が日本舞踊3曲を踊り、歌を3曲披露してくださいました。外国の方たちは、艶やかな着物姿や踊りに大変興味を示しておられました。次は気分転換のストレッチ体操を大江美佐子さん（SA15期）の指導で、全員で身体を動かして疲れを取ることができました。コーヒブレイクの後は楽しいマジックショー。林侑子さん（SA15期）のスクーフやカードを使っただけのマジックは、トリックが見抜けない見事なものでした。今回は子どもたちの参加もあり、大いに盛り上がりました。最後は林晴彦さん（SA15期）のキーボードにあわせて日本の童謡などを歌いました。「ゆき」「さくら」「しあわせならてをたたこう」「ばらがさいた」「あかとんぼ」「ゆうやけこやけ」などを全員で合唱し、最後にジャズについての話とジャズ演奏を聴いて4時30分に終了しました。

今回は中国のご家族と友達や留学生、エジプト、スリランカの留学生。SAの12期の方、SA17期の方、また国際交流に関心をお持ちの方などドリームネットのメンバーも入れて35名の参加を得て楽しい交流会ができました。次回は5月29日（日）今回と同じ「亥の子谷コミュニティセンター」で計画しています。

（ ^o^ ）江坂大池小学校サタデースクールに参加して（ ^o^ ）

岩城 延重（SA13期）

2月19日（土）に江坂大池小学校でのサタデースクールのおもちゃ作りに参加しました。指導は上山先輩をリーダーに丹羽会長、瀬野さん、岩城と地元地域の方の計5名、生徒は1年生7名（男子5女子2）2年生2名（女子）計9名で、9時30分から多目的教室で始めました。子どもたちは開始前から、椅子の下に潜り込んだり元気よく遊んでいました。机や椅子を並べ準備にとりかかったところで、担当の先生の指示もあり子どもたちも準備を手伝ってくれました。上山さんの号令で全員椅子に着席して開始しました。朝の挨拶が済んだところで、先ず上着等乱雑においていたので整理整頓することから始めました。今日の作品は飛び出すヘビです。黄色の紙が配られヘビの絵を書くことから始めました。最近町中でヘビを見る機会がないようで、最初は少し戸惑っていたようでしたが、隣の人を見たりしながら、書き始めました。ヘビがウナギになったとか、大変賑やかになりましたがそれらしきものができてきました。“ヘビの尻尾はどこからをいうのかなあ”など話が出て、1人の子どもが肛門より後ろだと答えていました。ヘビを作るために牛乳パックを4センチ幅にはさみで切ることから始めました。1年生の女の子には少しくつかったようでしたが線を引いて切り終えました。次は切りそろえた8枚それぞれの中央両端に切り込みを作り輪ゴムをかける。そして8枚をセロテープで繋ぎヘビを作る。次に収納の箱を作ります。上山さんからはレシピも配られ、大きな設計図も壁に貼って説明をしてもらいました。箱のふたの部分にも好きな絵を書くように言われ、みんな喜んで書き始め、子どもたちの個性も良く出ていて、我々も絵を見て楽しくなりました。絵を書き終えた後は、箱をホッチキスで止めて組み立てました。箱が出来上がったところで、早速ヘビを入れてふたをして、誰のヘビが一番良く飛び出すかを競争しました。子どもたちは夢中で遊んでいましたが、終了時間が来たのでみんなでごみを集め、椅子と机を片付け、終了の挨拶をして終わりました。次回のおもちゃは「カップごま」と発表して、見本のこまを見せたときに「おくれ、おくれ」の言葉が出たときは少しガッカリしました。でも子どもたちの楽しく明るく喜ぶ姿を見ていると、何時も参加してよかったと思います。次回も子どもたちと明るく楽しく活動できることを期待しております。

？ SA 吹田 活動予定表（3月～5月）？

- 3月3日（木）SA連協幹事会 福祉指導センター 10時～12時
3月4日（金）大阪府立介護実習・普及センター指導員研修会（SA吹田地区会員対象）
13時～17時
3月5日（土）にぎやかネット閉講式 山田東中学校 10時～11時
3月10日（木）日本語を知ろう・学ぼう・お話しよう 「やまびこ」
北千里公民館 午前10時～12時
3月12日（土）おもちゃ作り市民塾 北千里公民館 10時～12時
3月12日（土）SA吹田役員会 南千里公民館 13時30分～16時30分
3月14日（月）第3回懐かしい歌声の集い 南千里・市民センター大ホール
14時～16時
3月19日（土）・20日（日）いのっこ祭り おもちゃ作り
3月19日（土）サタデースクール 江坂大池小学校 9時30分～11時30分
3月24日（木）SA連絡協議会臨時総会 老人総合センター 13時30分
3月26日（土）千里市民センター 図工室 出前おもちゃ作り 13時30分
3月31日（木）歌体操フェスティバル 梅田生涯学習センター 13時30分
4月7日（木）やさしい日本語 北千里公民館 10時30分～12時
5月5日（木）こどもカーニバル 北公園 10時～15時
5月8日（日）垂水会館40周年記念祭 おもちゃ作り 12時～14時
5月14日（土）国際交流プラザ メイシアター 10時～15時

SA連協 臨時総会 開催

3月24日（木） 午後1時30分 老人総合センター 4F 美術科教室
議 題 1.会則改定の承認の件
2.NPO設立の承認の件

代議員による総会は今回が最後になります。新年度からは理事会が全ての責任を持って運営してゆくこととなります。3月上旬に議案書を代議員の方のお手元にお届けする予定ですが、多数ご参加くださるようお願い申し上げます。

【編集後記】各地から梅のたよりが届いています。先日大阪城へ行きました。梅はほんの数本の硬い蕾の木もありましたが、ちょうど満開で、幼稚園の園児の団体や近くの職場の方のグループ、観光の団体客等で園内は大変華やいだ感じでした。キャンパスに向かって絵を描いている人、シャッターチャンスを待ってカメラを持った人など、肌寒さは残っていますが日差しはなんとなく春を感じさせてくれました。新しく変わった連協のホームページ【SA連絡協議会】(<http://sa-renkyo.hp.infoseek.co.jp/>)で各地区の活動や行事・最新の情報をご覧ください。

